

図書館 だより

23

甲子園大学図書館

2018年3月24日発行

卒業までに百冊読もう

学長 中村秀雄

全国大学生協連の調べによると、大学生が1か月に使う書籍費は自宅生で1340円、下宿生で1510円だという（日経新聞2018年2月27日朝刊）。なるほどあまり本にお金をかけずに、図書館で借りているのだなと思えば、1日の読書時間は学生の53.1%がゼロということだ。学生の半分以上は、全く本を読まないということの意味するではないか。全体の平均でも23.6分という。買うにしても借りるにしても、本を読まないでどうして、いったいどこで人生の知識を仕入れるのだろう。

ところで私自身はあまり図書館に本を借りに行く人間ではない。しかし本は大好きである。鞆にはいつも本が入っているし、枕元にはそれなりの娯楽本がいつも置いてある。居間に別の本が読みかけになっていることもしばしばある。土曜日の朝刊に面白そうな本の紹介などが書いてあると、月曜まで待って学校の図書館に行けば、きっとありそうな本でも、すぐにインターネットで注文する。そんなところに紹介されるような本でも、大抵は古本の出品があるので、そちらを選ぶ。もっとも何千円もするときは、図書館で探すこともあるが、そのままになってしまうこともある。

なぜ図書館であまり借りないのかを考えてみると、私の場合は返却期限が障害になるようだ。いつまでに読まなければならない、と考えるとうっちゃっておくわけに行かないのが気にかかるのだ。ただ大学図書館について言うなら、教員は少し長く借りられるので、期限内に読めそうなら借りることにしている。しかしその場合でも考えてみると十分期限内に読めるという確信がないと、足が向かない。

とはいえ頻繁に図書館に行くこともある。論文を書くときだ。雑誌の過去の記事は図書館で借りるしか読みようがない。私のような法律の研究者には、判例と呼ばれる裁判の記録がなくてはならないのだが、これは個人で買うものではない。データベースは現代では必須の情報源だが、個人で利用するのは金銭的に無理だから、図書館のものを利用する。また単行本中の記載を参考に見るにしても、和書、洋書を問わず自分の論文には、その内の一部しか必要ないことが多いので借りて読む。全部読み通して、かつ繰り返し読みたいと思えば、買って自分で持っておくことはある。そういう場合は借りた本は返却しなければならない、と思うということ自体に、ひっかかるのだと思う。線を引いたり付箋を貼ったりできないこと

も理由かもしれない。

私にとって図書館はこういうところだが、妻は逆に市立図書館をごく頻りに利用する。見ていると一時に限度まで（5冊ぐらいか）借り出して読んでいる。また返したら大抵は次の5冊を借りてくる。時には私名義の貸し出しカードまで動員して借りてくる。「全部読めなかったらどうするんだ」と聞くと、「題名や作者で借りてくるから、面白くないものがある。そんなのは途中で読むのをやめるし、面白いのは期限延長する」とあっけらかんとしている。なるほど期限にまったくとらわれていないのだ。これはうらやましい。あるとき私の好きそうな本を借りてきてくれた。確かに面白そうなのだが、とても2週間の期限内に読めそうもないと思ったので、途中でやめるくらいならいっそのこと読むまい、と決めて返却してもらった。依怙地だったかもしれない。

色々書いたが冷静に考えてみると、図書館の効用というのは計り知れないと思う。司書が目利きであればあるほど、自分ではとても探せない良書を税金で買っておいてくれるのだから、こんなにありがたいことはない。大学の図書館の場合は、教員や司書が学生の必要性を十二分に考えた上で買ってくれるのだから、どの本を借りても心の栄養になるに違いない。若いころは読む力があるのだから、どんどん読むとよいと思う。入学してから卒業するまでに百冊読めば、とてつもない「人間力」がつくだろう。1年に25冊だから、月に2冊ということだ。

私の愛読書を紹介して終わろう。まず「名探偵シャーロック・ホームズ」のシリーズがある。小学校の5年以來読んでいる。これは探偵小説を超えた文学としての面白さがあるし、古いイギリスを紙上で訪れる楽しさもある。原語で読むととてもよい英語で書いてあることがわかる。次に「赤毛のアン」のシリーズを挙げたい。あまり元気がないときに読むと、心が晴れて前向きになる。女の子の本と思われているようだが、著者モンゴメリーの母国、カナダでは大人も読む本である。寝るときに少しずつ読むのは池波正太郎の「鬼平犯科帳」のシリーズだ。ただの捕り物小説というより、人情の伝わってくるよい本だ。藤沢周平、山本周五郎などの歴史小説とも通じるところがある。全く元気がないときに薬になるのは（漫画で申し訳ないのだが）「クレヨンしんちゃん」シリーズだ。これは世の母親が選んだ「最も子どもに読ませたくない本」ということだが、我が家では子どもが幼稚園のころから、家族の愛読書であり続けている。人間の本当のことをきれいな面も、そうでない側面も正直に、ユーモラスに書いているのがよい。読後感がさわやかである。お母さん方は「小さい子どもにそんな下品な本を読ませるなんて」と抗議するらしいがとんでもない。子どもは理解しないことは読み飛ばすだけだ。お尻を半分出して（「半ケツ」と呼ばれる）踊るなんて、子どもは誰でも笑いながらやることだ。きれいな女の人を見たら素敵だと思う気持ちは、男なら子どもにだってある。本当のことを隠さず見せれば、子供には不要なことは打ちちゃって、真実を見る、というのが我が家の育児哲学である。子どもは何の問題もなく3人ともちゃんと成長した。

あんまり図書館の応援〈談〉にはならなかったが、買っても借りても、紙でもタブレットでも、とにかくたくさん本を読んでほしいと思う。君たちの世界を広く、深くする一番手軽な道だからだ。



図書館利用案内



利用者カード

- 学生証と併用です。在学中有効です。
- 図書の貸し出しのとき必要です。
- 教職員のカードは、図書館で保管しています。

開館時間

- 平日 8:45 ~ 18:00 (休業中は 17 時)
- 土曜日 8:45 ~ 12:00 (隔週)
- ※ 臨時に開館時間を変更する場合は、
図書館内の掲示によりお知らせします。

利用資格

- 本学教職員
- 本学学生
- 聴講生・研究生・科目等履修生
- 一般市民 (ただし貸出不可)

学外貸出

- 借りる本と学生証をカウンターに提示して
貸出手続きをして下さい。
- 貸出手続きは、閉館 10 分前までに済ませて下さい。
- 手続きしないで本を持ち出すと、ゲートでブザーが
鳴り、持ち物を調べることになります。

貸出冊数及び期間

区分	貸出冊数	貸出期間
学部生他	5 冊以内	1 週間以内
大学院生	10 冊以内	2 週間以内
職員	20 冊以内	2 ヶ月以内

- 予約がなければ、1 回のみ貸出の更新ができます。
- 夏季・冬季・春季休業期間は、長期貸出になり
貸出冊数も倍になります。
- 卒論・実習等で必要と認められた場合には、
特別貸出として期間を延長できます。
- 辞書・事典等の参考図書は貸出できません。
館内閲覧か、必要部分をコピーして利用して下さい。

休館日

- 隔週の土曜日
- 日曜・祝祭日
- 学院創立記念日 (5 月 1 日)
- 図書館休館日 (11 月 2 日)
- 年末年始 (掲示にてお知らせします。)
- 学院追悼式の日 (3 月 3 日)
- その他館長が必要と認めたり
(掲示にてお知らせします。)



国立情報学研究所のサービスが利用できます



国立情報学研究所 (Nii) は、研究に必要な情報を総合的に検索できるサービスを提供しています。探している本が大学の図書館にない時、ほしい論文がどの雑誌に掲載しているのかわからない時など、Nii の学術情報サービス (<http://www.nii.ac.jp/service/general/>) から調べることができます。

**大学のホームページ (<http://www.koshien.ac.jp/>) → 大学案内
→ 図書館 → 情報検索**

【Nii の学術情報を総合的に提供するサービス】

- 日本の論文・大学図書館の本を探す・・・CiNii Articles
- 色々な手がかりから本・雑誌を探す・・・WebcatPlus
- 研究課題・成果を探す・・・KAKEN (科学研究費補助金データベース)
- 学術研究データベースを探す・・・NII-DBR (学術研究データベース・リポジトリ)
- 教育・研究成果を探す・・・JAIRO (学術機関リポジトリポータル)

【その他】

- 現行法規や法律判例の検索・・・法情報総合データベース【D-1Law.com】
- 電子ジャーナルの論文検索・・・NII-REO (NII 電子ジャーナルリポジトリ)
- 研究機関・研究者等の検索・・・Read & Researchmap
- 日本の学協会のリンク集・・・学協会情報発信サービス

大学の図書館にない本や雑誌論文は、他大学の図書館から取寄せることができます (実費必要)。
カウンターでお申込みください。



インターネットを使い、家のパソコンからでも図書館の本を調べることができます

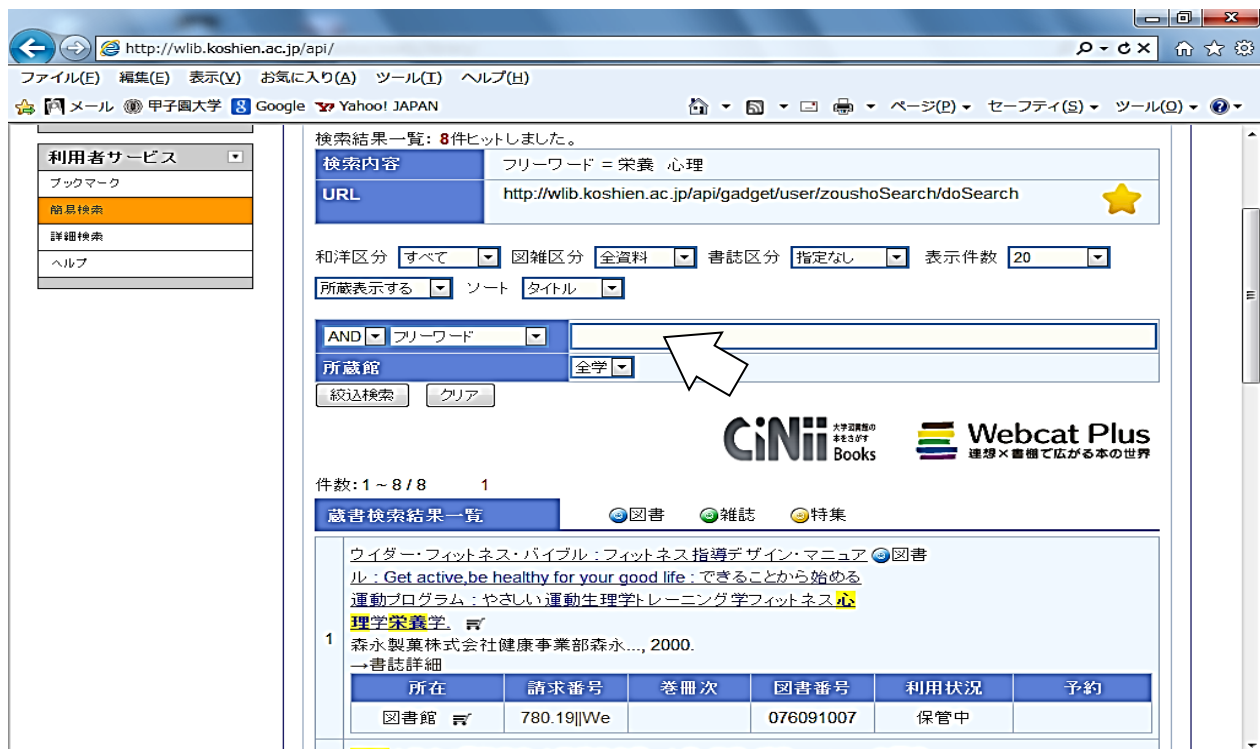


大学のホームページ (http://www.koshien.ac.jp/) → 大学案内 → 図書館
→ 蔵書検索システム (OPAC) → 簡易検索



[フリーワード]の欄に検索語(書名の一部、著者名、出版社、キーワードなど)を入力して[検索]をクリックする。

(例) 検索欄に「栄養 心理」と入力して[検索]をクリックする。

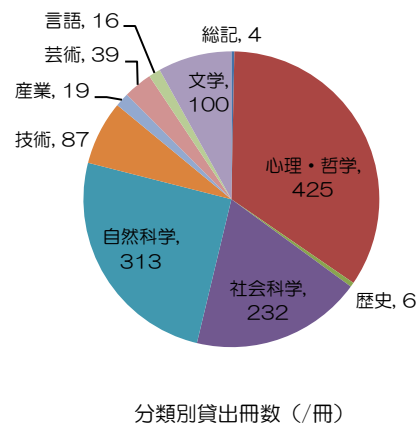
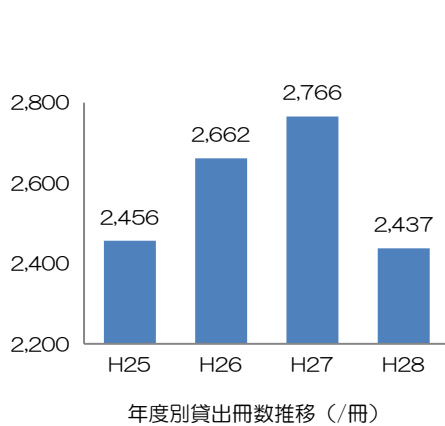


「栄養 心理」に関する図書が表示されるので、該当する図書の「請求記号」(請求番号)の欄で図書を見つけることができます。

「利用状況」が「貸出中」の場合、予約ができます。

2016年度図書館利用統計

開館日数	平日：240日 土日：23日 合計：263日
入館者数（学内/学外）	学内：20,179名 学外：86名 合計：20,265
貸出冊数	累計：2,437冊（年度推移、分類別貸出冊数は下記グラフ参照）
学外相互協力（ILL）（依頼/受付）	[図書] 受付：9件 依頼：8件 [複写] 受付：178件 依頼：80件
蔵書冊数（雑誌含む）	図書蔵書数：127,174冊 雑誌契約数：73タイトル（和：56 洋：17）
電子ジャーナル・データベース数	電子ジャーナル：8 データベース：2



2017年度アンケート結果

回収率	栄養学科：79.8% 心理学科：51.4%
図書館の利用の有無	有：95% 無：5%
学外相互協力（ILL）利用の有無	有：5% 無：95%
図書館の夜間利用の有無	有：36% 無：62% 無回答：2%
図書館の利用方法の認知	有：67% 無：33%

自由記述

- ・貸出の期間を2週間にしてほしい
- ・カフェみたいに集中できたり、ゆったりできるBGMを流してほしい
- ・コーヒーが置いてあればいいと思う
- ・化学や栄養学の参考書、料理の本、最新の小説、心理学の本の充実
- ・テスト前、国試前、模試前などに19時か20時まで開いていたら助かると感じた
- ・利用時間をのばしてほしい
- ・もっと勉強以外の本があれば、気軽に入りやすくなると思います
- ・図書館にパソコンを持ち込んで作業ができるようにコンセントがある席があればいいと思う

読書感想文大賞の新設

「読書をする楽しみを学友と共に分かち合ってもらいたい」という中村秀雄学長の願いのもとに読書感想文大賞を新設しました。応募者の中から心理学部の2名が選ばれ、2018年1月に表彰式が行われました（表彰された本は下記の2冊です）。書籍は先人の経験と英知の宝庫。学生諸君が良き本と出会うことを願います。



著者	書名
教育開発研究所	人間関係づくりスタートブック
大庭 健	善と悪—倫理学への招待

図書リスト

平成29年4月から平成30年2月に配架された図書の一部です。請求記号はホームページの蔵書検索システムで検索できます。

著者	書名
【 分類：総記 】	
王銘琬	棋士とAI
澤康臣	グローバル・ジャーナリズム
【 分類：哲学・心理学 】	
藤田正勝	日本文化をよむ
小塩真司	研究事例で学ぶSPSSとAmosによる心理・調査データ解析
佐藤眞一, 権藤恭之	よくわかる高齢者心理学
友久茂子	イメージの治癒力をめくって
野島一彦	公認心理師入門
【 分類：歴史 】	
大門正克	語る歴史、聞く歴史
西村成雄	中国の近現代史をどう見るか
五味文彦	日本の歴史を旅する
【 分類：社会科学 】	
青山弘之	シリア情勢
日本犯罪心理学会	犯罪心理学事典
資格試験研究会	教員採用試験教職教養らくらくマスター
【 分類：自然科学 】	
中西敏昭	みんなの生物学
真鍋真	深読み!絵本「せいめいのれきし」
加藤尚志, 南沢享	いちばんやさしい生理学

著者	書名
【 分類：技術 】	
中井吉英, 本条巖, 石井均 ほか	食と心
的場輝佳, 外内尚人	だしの科学
畑村洋太郎	技術の街道をゆく
環境省	環境から拓く、経済・社会のイノベーション
前田亜紀	カレーライスを一から作る
【 分類：産業 】	
古沢広祐 ほか	環境と共生する「農」
武井弘一	茶と琉球人
【 分類：言語 】	
広瀬友紀	ちいさい言語学者の冒険
窪園晴夫	オノマトへの謎
【 分類：文学 】	
辻村深月	かがみの孤城
田中経一	ラストレシビ
住野よる	君の隣臓をたべたい
石井遊佳	百年泥
若竹千佐子	おらおらでひとりいぐも
西原理恵子	女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと
三浦しをん	広辞苑をつくるひと